

日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター概要

令和7年1月

1. 設立年 平成15年度
住所 1936 University Ave, Suite250, Berkeley, Ca, USA
2. 体制（令和7年1月現在）
センター長（1名）：運営全般に関する責任者
副センター長（1名）：運営に係る事務全般の総括を担当（資金前渡主任、分任契約担当者）
国際協力員（1名）：大学から派遣される事務職員（国際学術交流研修生*）
研修生（1名）：KEKから派遣される事務職員
現地職員（1名）
3. 活動目的
日本と米国西海岸、カナダ西海岸、メキシコ、中南米諸国との学術交流を促進することを目的とし、それら地域の学術振興機関や大学等との連携、日本の大学の海外活動支援、学術動向把握等の活動を行っている。米国やカナダにおける活動は、ワシントン研究連絡センターと連携協力しながら、また、ブラジル等中南米諸国に関しては、「サンパウロ海外アドバイザー」と協力しながら進める。
4. 主な活動内容
 - (1) 海外の学術振興機関との協議その他の連携
 - ・ 米国西海岸及びカナダ西海岸の大学等との連携推進。
 - ・ 総領事館、JETRO、日本人コミュニティ、シリコンバレーのネットワーク等の関係団体の活動への参加、協力。
 - ・ サンパウロ海外アドバイザーとの連携を通じた、南米の研究大学との関係構築。
 - (2) 研究者招聘事業その他の振興会事業の海外における実施
 - ・ 研究者招聘事業に関する事業説明会の実施（米国・南米）。
 - ・ ワシントンセンターとの連携による、招聘事業の周知強化。
 - ・ ホームページやニュースレターを通じた情報発信。
 - (3) 大学等の海外活動拠点の構築や大学職員の海外研修の実施等を通じた我が国の大学等の海外活動展開の協力・支援
 - ・ 米国の大学間ネットワーク（JUNBA）の事務局の実施。
 - ・ 在米大学職員研究会の開催。
 - ・ 国際協力員の受け入れ、および国際実務研修の実施
 - ・ 日本からの来訪者（大学等職員、研究者等）の対応
 - (4) 日本人研究者も含めた現地のネットワーク構築とフォローアップ活動
 - ・ 日本人研究者交流会の開催を通じた、JSPS事業による派遣者や滞在する研究者のネットワーク形成を推進。
 - ・ JSPS事業による米国派遣者の活動等に関する情報発信。
 - ・ 米国西海岸にある日本人研究者コミュニティとの連携。
 - (5) シンポジウムの実施等による我が国の学術情報の発信や海外の学術動向などに関する情報収集
 - ・ 学術シンポジウムの実施
 - ・ 現地の学術動向に係る情報を収集し、ポータルサイトおよびセンターウェブサイトにおいて公開する。
 - (6) その他
5. ホームページ
<https://www.jspsusa-sf.org/index.php>

* 大学等の職員を対象として、国際交流に関する幅広い見識と高度な実務能力を有する専門的な職員の養成を目的とした国際学術交流研修を行っています。受講者は、JSPS東京本部における国際学術交流の実務研修（1年間）、JSPS海外研究連絡センターにおける海外実務研修（1年間）計2年間の研修を受講します。